

＜豊前東芝エレクトロニクス株式会社における生物多様性活動の推進＞

東芝グループでは長期環境ビジョン「環境未来ビジョン 2050」を策定し、豊かな価値の創造と地球との共生をめざした環境経営を通じて、持続可能な社会、脱炭素社会・循環型社会・自然共生社会の実現をめざしています。

豊前東芝エレクトロニクス株式会社（以下、当社とします）は、貴重な自然が残る周防灘の干潟が身近にあることから、豊前海の生物多様性保全および将来の環境人財育成を目的に豊前市内小学校、NPO 法人「海辺に遊ぶ会」とともに海の生物多様性に貢献する活動を毎年行っています。

今回、2025 年 5 月に豊前海に生息する水中生物調査を実施し生物種類の確認を行いました。当社からは、「未来の子供達のために環境活動を推進する」女性従業員で構成された B-Smile チームと生産部 環境・施設管理担当（以下、環境担当とします）が参加しました。2 時間の短時間調査ではありましたが、11 種類の水中生物が確認されました。今後も豊前市内小学校、NPO 法人と連携し、豊前海の生息種類の減少や希少種の保護および子供たちの環境意識向上に繋がる活動を継続し私たちの思いを伝えていきます。

生物調査を行う生徒の様子



この生物の名前は何だろう！？



採取した生物の説明（NPO 法人）



【2025 年 5 月 7 日参加者】・・・合計 54 名
豊前市立宇島小学校 5 年生 41 名、教師 3 名
NPO 法人 水辺に遊ぶ会 4 名
当社環境担当 2 名、B-Smile 4 名